

じょうそう

発行日：平成29年2月16日

発行：常総市 編集：市民生活部市民協働課 編集協力：女性団体じょうそう事業委員会
〒303-8501 常総市水海道諏訪町3222番地3 TEL 0297-23-2111

8月28日に水海道あすなの里
で行われた

「パパと一緒にキッチン！」



男性の家事・育児の参加を促すために、お父さんと子どもを対象に親子で“夏野菜を使って石窯焼きでピザづくり”を開催しました。講師に、常総市地域女性団体連絡会菅生支部の皆さんをはじめ、あすなの里の職員が丁寧に教えてくださいました。

男女共同参画社会の実現を目指して

常総市長 神 達 岳 志



市民の皆さまには、日頃より男女共同参画社会の実現に向けた市の取り組みについてご理解・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

一昨年発災し、甚大な被害を被った関東・東北豪雨災害から1年余りが経過しましたが、「復興した」と言えるには、まだまだ道半ばの現状でございます。

ただ、この災害に対処していく中で、家族・友人や地域の人のつながりの大切さを改めて実感するとともに、防災や復興における女性の参画や男女共同参画の視点に立った支援の必要性が不可欠であると認識いたしました。そういった観点も視野に置いて、今後も常総市の一日も早い復旧・復興に向け、全力で取り組んでまいります。さて、当市における男女共同参画につきましては、平成26年度に「第2次常総市男女共同参画計画」を策定し、「男女に担いあうまちづくり」を目標に施策推進に取り組んでまいりました。平成27年8月には内閣府において女性活躍推進法が成立し、平成28年4月から市役所においても、「常総市における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」を策定し、その計画に沿った取り組みをおこなっております。

この計画では、男女共同参画の推進や少子化対策には、仕事と家庭の両立ができる環境整備をするために、「ワーク・ライフ・バランス」を整え、男女の働き方についての改革を図ることとされております。

また、組織においても部下の生活全般への理解を示し応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司、経営者、管理職の育成を目指す「イクボス」も、男女共同参画社会の実現には大切な要素だと考えております。

今後とも、「絆と感謝の気持ち」を持って市民の皆さまと連携しながら、男女共同参画社会の実現に向けて取り組んでまいりますので、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

男女共同参画の活動を通して

女性団体じょうそう事業委員会 会長 秋場 ふぢ

関東・東北豪雨水害から一年が過ぎました。大変な一年間でしたが、何とか生活が成り立ち、完全復興はまだまだですが、平常な日々を取り戻しつつあります。避難生活の方が一日でも早く、安定した生活が送れるよう願っております。

女性団体じょうそう事業委員会では、この一年は市と連携して、男女共同参画の視点から自分らしさを求めて楽しく、そして少しずつ自分磨きをしていく活動を展開してまいりました。

男女共同参画推進セミナーでは、「男女共同参画のすすめ」、「パパと一緒にキッチン」、「美味しいコーヒーの楽しみ方講座」を実施しました。一の楽しみ方講座」を実施しました。男女共同参画の基礎知識を学ぶことや性別、年代別と幅広い年齢層に配慮し、特に若い世代や男性の家事・育児参加を促す講座や実践的な活動も取り入れ



た内容で、意識改革を図りました。

当会の推進事業としては、「ピーズ アクセサリー講座」を実施しました。育児・介護中の忙しく働いている方を対象に、自分の時間を楽しむことを目的に保育室も用意し、年齢に関係なく交流ができました。啓発活動として、自作の紙芝居上演をしました。また、坂東眞理子氏の男女共同参画講演会に参加し、知識を習得してまいりました。

さらに、鹿嶋市女性ネットワーク会議様との交流会では、お互いの立場から災害の対処方法など情報交換することができ、有意義な時間となりました。今後とも、男女共同参画の活動を通して、市民の皆様と共に学んでいけたらと思っておりますので、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

男女共同参画推進セミナー

パパと一緒にキッチン 〜夫と子どもたちを見守って〜

参加者より

「えっ？三角巾つけられないの?!」身支度中の我が家に衝撃が走った。長男ではなく、夫の話である。これまでバンドナを半分折って三角巾にした経験が無かったらしい。私の口から、大きなため息が漏れた。

このことからわかるように、夫は家事はおろか自分のことさえもままならない。加えて、仕事が忙しく、育児



に参加する余裕もない。平日は早朝から深夜まで働き、土日は疲れてほとんど寝ている。私もフルタイムで働いているので、協力してほしいことは山ほどあるが、なかなか難しい。

それでも、こうして親子での行事に参加してくれるようになり、ありがたいと感じている。お父さんが大好きな子どもたちにとっても、喜ばしいことである。

「パパと一緒にキッチン」では、ピザ生地をこねてソースを塗り、切った具材をのせて石窯で焼いた。レパートリーはカレーとシチューだけという夫にとつて、生地をこねたり、トマトやナスを薄くスライスしたりするのは、ハードルが高かったようだ。華麗な包丁さばきを見せるほかのお父さんに、「おぉーすごいですね!!」と驚いていた。

一つずつ具材を並べる長男を見て「意外と几帳面なんだな」と感心しながら、3歳の次男と一緒に具材山盛り

のピザを作り、石窯の前まで運んだ。思っていたより、おいしそうだ。焼き上がったピザを家族で囲み、「うまい！うまい！」と頬張った。みんな満足そうだった。こんな時間が増えたらいいなあと思った。

男女共同参画推進セミナー

美味しいコーヒーの 楽しみ方講座に参加して

小故島 和子

男女共同参画推進セミナー「美味しいコーヒーの楽しみ方講座」に参加した。折角の開催なのに参加者が少なくては：と心配した友人からの誘いだつた。ところが大変な人気で募集人数を遥かに上回り、公民館の研修室では狭かつたかな？と感じる程だつた。

セッティングされたテーブル（自由席）に着くと久しぶりに会う人の顔があちこちに。コーヒー豆の焙煎の話や扱い方など丁寧に説明しながらコーヒーを立てて下さっている講師の古井さんには申し訳なかったが、ここに参ってきたことが嬉しく、皆隣り合わせた人のおしゃべりに花が咲く。

大水害で大変な思いをした人たちがここにきてやっと生活が安定してきた、とはいふものの、大切なものが皆水に浸って失くなりガランとしてしまった心の中はなかなか満たされない。誰もがほっとできるひとときを求めているし、必要としていたのだろう。

コーヒーの良い香りが部屋いっぱいになり、それぞれが持参したマイカ

女性団体じょうそう 事業委員会の活動紹介

紙芝居を上演して

女性団体じょうそう事業委員会 副会長 松本 ゆり子
常総市の就学前児童検診時に於ける懇談会があり、一昨年水害のため実施できなかった3校に出席致しました。はじめに学童クラブについて説明次に家庭教育(子育てについて)、次に男女共同参画とは(紙芝居「今夜はカレライス」を通して)の内容でした。参加した方々は熱心に聞き入り、保護者の力強さを感じました。

上演した紙芝居は、女性団体じょうそう事業委員会が作成したもので、愛ちゃんの家族五人がそれぞれの立場で家族を考え、役割を分担して生活している様子をあらわし、家族に於ける男女共同参画を推進するものでした。

終戦後、女性の地位向上が憲法に組み入れられ、本県では平成13年に「男女共同参画基本計画」が策定され、本市でも「男女共同参画室」を設置し、女性団体との連携でその活動が開始されたことや男女共同参画社会について、男女が互いに相手を認め合い尊重し、各自の個性と能力を十分に発揮し、「自分らしい生き方」ができる社会であることを述べ、「自分の意志によって、仕事と共に家事や育児や介護、地域の活動などに関われる社会であることを心に刻んで歩んで欲しい」と結びました。

「女性の力」が社会を変えていこうというねらいの法律ですが、女性が社会に進出し活躍するためには、仕事や家事・育児等に対する人々の意識の変革が課題となるのではないのでしょうか。



女性団体の活動紹介

託児活動について

常総市地域女性団体連絡会 会長 武藤 智子
常総市地域女性団体連絡会は、市内全地域に300名の会員で構成しております。県の女性団体連絡会の事業、市の事業又各地区毎の事業等を一年間通して会員一同頑張つて活動しております。今回は、女性団体じょうそう事業委員会より依頼されまして、お子様の「預かり保育」のお手伝いをお役に立てればと考え、お引受致しました。9月14日、12月7日のセミナー会場において実施しました。

毎日子育てに忙しいお母さん、又介護等をしていらっしゃるお母さん達に、少しの時間ですがいろいろな事を忘れて、「アクセサリー作り」、「美味しいコーヒーの楽しみ方講座」を楽しんで頂きたいとの思いで協力させて頂いた頂きました。赤ちゃんから、3才・4才のお子様達をお預かりしました。お母さんをはなれると、赤ちゃんは泣きはじめ、最後まで泣きやまずおんぶにだっこと悪戦苦闘でした。他のお子様達は元気に走ったり、おもちゃ等で遊んだり、楽しく過してくれました。50年前の自分の姿を見たような気が致しました。講習会も終わり、赤ちゃんはすぐに泣きやみお母さんの元に安心して、お渡しする事が出来ました。



でき上がったすばらしいアクセサリーをつけて、子供と帰るうしろ姿を見てほっとするひとときでした。終わって見て大変でしたが、又機会があれば託児のお手伝いをしていきたいと思っております。

女性団体じょうそう事業委員会 構成メンバー紹介

団体 (50音順)

- ◆ 石下生活改善グループ連絡協議会
- ◆ 交通安全母の会 常総支部五箇分会
- ◆ J A常総ひかり水海道地区女性部
- ◆ 常総市石下青色申告会女性部
- ◆ 常総市更生保護女性会
- ◆ 常総市商工会女性部
- ◆ 常総市食生活改善推進員連絡協議会
- ◆ 常総市地域女性団体連絡会
- ◆ 常総市地域女性団体連絡会内守谷支部
- ◆ 常総市地域女性団体連絡会大生支部
- ◆ 常総市地域女性団体連絡会菅生支部
- ◆ 常総市地域女性団体連絡会水海道支部
- ◆ 常総市地域女性団体連絡会三妻支部
- ◆ 常総市母子寡婦福祉会
- ◆ 常総市水海道婦人防火クラブ連絡協議会
- ◆ 常総地区交通安全母の会連合会常総支部
- ◆ 常総母親連絡会
- ◆ 新日本婦人の会常総支部
- ◆ みつかいどうアクト21
- ◆ 水海道おかみさん会
- ◆ 水海道生活改善グループ連絡協議会

個人 (50音順)

- ◆ 県女性海外派遣参加者(個人会員)
- ◆ 常総市議会議員(個人会員)
- ◆ 常総市子ども会育成連合会(個人会員)
- ◆ 退職公務員連盟水海道支部女性部(個人会員)
- ◆ 民生委員(個人会員)